

科目名	グローバル英語	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			国際学科	□ 必修 ■ 選択
英文表記	Global English	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年	
			開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中
ふりがな	みうら かおる	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	三浦 薫	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	グローバル化が急速に進み、世界の国々の文化も国民性も容易に知ることが可能になりました。まずは自国である日本を知ることを通して世界への窓を広げましょう。			
到達目標	異文化理解と総合的英語力（4技能）のアップを狙います。グループ活動を通して、情報交換、課題発見を目指します。			
授業概要	授業前に予め pre-reading を読み、テーマとなる内容について調べ、授業では教科書を中心4技能の充実に勉める。基本的な英語文法の復習をします。			
授業計画				
第1回	日本のことを英語で伝えるために必要なこと			
第2回	挨拶とマナー ～動詞の種類と文型～			
第3回	日本の季節と行事 ～文の種類～			
第4回	学校行事 ～時制と相～			
第5回	日本の食① ～助動詞～			
第6回	忍者人気 ～名詞～			
第7回	日本の農業 ～不定詞、動名詞～			
第8回	日本の政治 ～能動態、受動態～			
第9回	日本の経済 ～接続詞～			
第10回	日本のスポーツ ～比較～			
第11回	お薦めの観光地 ～比較～			
第12回	日本の食② ～関係代名詞～			
第13回	日本化した外国文化 ～関係副詞～r			
第14回	日本の宝もの ～英作文～			
第15回	日本語と英語の背景にある考え方			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	Pre Reading (1.5時間) をとおして、テーマについて調べる。単語については復習 (1.5時間) して、次回までに必ず覚えてくること			
履修条件 受講のルール	提出物を必ず期限内に提出し、講義内での発表、Discussion に積極的に参加すること			
テキスト	Real-time Japan in Basic English 朝日出版社			
参考文献・資料	授業内で指示します			
成績評価の方法	試験 60%、レポート 30% プレゼン 10% ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー	木曜日 1限、3限			

成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	英語が苦手な人も、興味深いトピックで学ぶことで、楽しく学べるはずです。